

## 公開セミナーのご案内

鈴木研では専門家をお招きしたセミナーを以下のように行います。  
内容は講師の小林さんが国道防災点検のための地質精査を行うなかで実用化されたものです。野外調査や試料採取において正確な位置情報を取得し、それを地図におとして図を作成する手法を紹介して下さいます。多くの方々に役にたつものです。どうぞ多数ご参加ください。

**講習演題：「GPS機器・機能を野外調査に活かすノウハウ」**

**講師：小林 昇 先生 (株)ジオブレイン代表取締役**

**日時：6月10日(月)18:00より第一回**

**7月22日(月)18:00より第二回**

**場所：岡山大学理学部本館南棟「地球科学実験室」(A143)**

**目的：**カーナビ、携帯電話やスマートフォンなどGPS機能は身近になり、また廉価なGPS機器も市販されている。これらを野外調査やその成果の図化に活かすための事例やノウハウを提供する。

### 講習内容

1回目：6月10日(月)PM18:00～(パソコンでのプレゼン、電卓を各自用意)

1. GPSシステムの概要
2. 地球の形とGPS座標系
3. GPS機器の種類と利用形態
4. 軌跡やポイントデータの保存・抽出
5. 測位データ変換後の測量座標系とCAD上での関係
6. 調査事例の紹介

2回目：7月22日(月)PM18:00～(できればPCでの実習形態に、可能なら各自ノートPC持参)

1. 各種地形図の取り扱い  
国土地理院 1/25000 地形図、森林基本図 1/5000、都市計画図 1/2500、実測図面(1/1000～1/500)、グーグルマップ・ゼンリン地図(縮尺任意)
2. 現場写真と地図(撮影位置図)とのリンク
3. 踏査経路・軌跡CAD(AutoCAD)図面上での操作方法
4. オリジナル地形図のGPS機器への組込
5. スマートフォンの上手な利用形態(今後の展望)

**使用環境：**WindowsXP以降PC、Bluetooth利用可(GPSロガー接続用)、Wi-fiルータ(インターネット接続用)、Android対応スマートフォン、iPhone4,5

**主たる使用ソフト：**グーグルマップ、カシミール3D、その他GPSロガー添付のツールソフト

お問い合わせなどは鈴木 [zysuzuk@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:zysuzuk@cc.okayama-u.ac.jp) まで